

みらい

結界の願いを込めてしめ飾り

(しめなわ しめかざり)
しめ縄には「お正月に歳神様をお迎えしやすく」かつ「悪いものを家に入れない」という2つの意味があると言われていました。正月とは本来、その年の豊作と無病息災を願い、年の豊穡を司る歳神様をお迎えする行事。1月7日までを松の内と呼びこの期間を「正月」としています(地方によっては1月20日まで)。「新しい春を迎え芽が出る」という意味から「めでたい(芽出度い)」の語源となったと言われています。
※諸説あります。



No. 4

主な内容

令和2年

9月・12月議会 要旨報告

討議資料

発行責任者/渡部 英治
編集責任者/東海林 洋

県民の幸せと県勢発展のため コロナ危機を乗り越え、新たなチャレンジ!

秋田県議会 会派みらい 代表
産業観光委員

渡部 英治

2021年の新春を迎え、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、去年は新型コロナウイルス感染症により大変な一年でありましたが、医療従事者や介護・福祉等の関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。

また、コロナ禍による経済への環境が拡大している今こそ、国、県、市町村が一体となった強力な支援策が必須であります。

一方、本県の最重要課題である「人口減少、少子高齢化」は依然として歯止めがかかっていません。

こうした中、本年は各種「首長選挙」の年であり、4月の知事選には現職をはじめ、数名が出馬表明しており、今後の秋田をどのように切り拓していくのか、しっかりとしたビジョン等を見極めながら対応していく所存であります。

いずれにしても、当面のコロナ危機を乗り越え、山積みする諸課題に対して新たなチャレンジで臨んでまいります。

皆様には、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



令和2年9月議会 一般質問



今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費のほか、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業等について計上しました。

9月補正予算の主な内容

●新興感染症対策事業 …… 4億855万円

- ①民間検査機関検査体制整備事業
- ②帰国者・接触者外来設置整備事業
- ③新型コロナウイルス検査体制整備事業
- ④新型コロナウイルス感染症対策協議会等の運営等

●介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業 …… 1億8,576万円

重症化リスクの高い高齢者が入所する介護施設等において、感染拡大を防止するための簡易陰圧装置設置に要する経費に対して助成する。

●新 新型コロナ感染拡大防止対策地域交通支援事業 …… 4,501万円

安全・安心な輸送サービスの提供を図るため、バス事業者等が実施する感染拡大防止対策について国と協調して助成する。

●新 空港施設感染防止対策支援事業 …… 2,173万円

県内空港の利用者が安全・安心に空港を利用できる環境を整備するため、空港施設の改修等を行う。

●新 新たな旅行スタイルに対応する宿泊施設支援事業 …… 1億6,027万円

新たな旅行スタイルに対応した魅力的な施設づくりを支援するため、設備投資に必要な経費を助成する。

令和2年度 一般会計 補正予算

247億7,540万円

補正後の規模 6,782億1,302万円

●新 秋田米生産・販売体制緊急支援事業 …… 4億3,542万円

米の需要が大幅に落ち込み、米価の下落が懸念されることから、秋田米が産地間競争に打ち勝てるよう生産から販売までの体制強化など総合的に支援する。

●観光施設魅力向上事業 …… 4億8,854万円

県有観光施設において、感染収束後の誘客促進に向けた改修等を行う。

●新 自然の中でワーケーション推進事業 …… 9,332万円

自然公園や自然ふれあい施設におけるワーケーション環境を整備するとともに、自然公園の魅力情報を発信する。

●医療提供体制整備費補助事業 …… 1億3,722万円

救急医療等に要する設備整備を行う医療機関に対し助成する。

●新 能代科学技術高等学校整備事業 …… 2億888万円

敷地内における生徒の安全対策を強化するとともに、軟弱地盤対策等を講じることに伴い、総事業費を増額する。

9月議会 一般質問

渡部 英治 [大仙市・仙北郡]

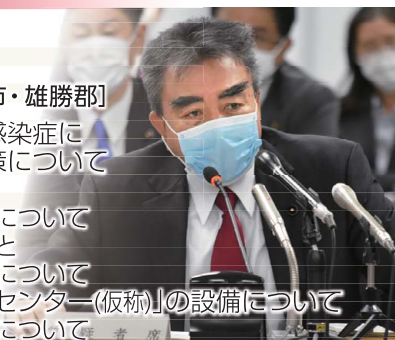
- ◆ 佐竹県政3期12年の総括と4選出馬について
- ◆ コロナ禍の感染防止対策と経済対策について
- ◆ コロナ禍の誹謗中傷対策と児童虐待対策について
- ◆ コロナ禍の花火産業への支援について
- ◆ 「住みよさ秋田」アピールで移住・定住の促進について



9月議会 総括審査

東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症に係る経済対策について
 - ・ 事業の進捗状況と効果の検証について
 - ・ 支援対象業種の把握と今後の支援策について
- ◆ 「次世代農工連携拠点センター(仮称)」の設備について
 - ・ センターの取組内容について
 - ・ 産業化を視野に入れた取組について



三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症に関する諸課題について
 - ・ 陽性者に係る情報の公表のあり方について
 - ・ 祭りやイベントの開催について
 - ・ 雇用の維持に向けた支援策について
 - ・ 飲食業への支援について
- ◆ クマ対策について



佐藤 正一郎 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ 交流事業の在り方と経済の立て直しについて
- ◆ 人材不足が顕著な業種への対策について
- ◆ スタジアム整備について



令和2年
10月16日～11月5日

決算特別委員会

一般会計および特別会計の
決算について審査

副委員長
鳥井 修 [秋田市]



総括審査

吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ 医療ネットワーク推進事業について
- ◆ CCRCについて
- ◆ 犯罪を起こさせない社会づくりについて

※CCRC：高齢者が健康なうちから
居住し、介護や医療などを継続的
に受けられるコミュニティ



12月議会

令和2年・第2回定例会
11月26日～12月22日

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費のほか、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為等について計上しました。

12月補正予算の主な内容

◆新 診療・検査医療機関体制整備事業 1億4,450万円

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備えるため、かかりつけ医等の身近な医療機関で受診・検査を実施する「診療・検査医療機関」の体制を整備する。

◆新 修学旅行キャンセル料等支援事業 … 3,076万円

修学旅行を中止又は延期した場合の負担軽減を図るため、県立学校及び私立高校の保護者が負担するキャンセル料等について支援する。

◆新 国内定期航空路線緊急支援事業 … 1億4,911万円

- ①国内定期航空路線着陸料等支援事業
(対象期間：令和2年8月1日～令和3年2月28日)
- ②大館能代空港東京羽田線2往復化支援事業
(対象期間：令和2年度中の約1ヶ月間)

◆医療提供体制整備費補助事業 …… 3,311万円

へき地医療、がん診療等に要する設備整備を行う医療機関に対し助成する。

令和2年度 一般会計 補正予算

19億4,535万円

補正後の規模 6,801億5,837万円

◆新型コロナウイルス感染症の拡大防止における慰労金支給事業 …… 19億5,560万円

感染リスクを伴う環境の中で職務に従事する、医療機関や介護・障害福祉サービス事業所等の職員等に対して支給する慰労金について、対象者の範囲の拡大等に伴い事業費を増額する。

◆地域医療介護総合確保基金積立金 …… 17億5,313万円

地域における医療・介護の充実を図るための事業に活用する基金の積み増しを行う。

◆CSF等緊急防疫対策事業 …… 4,655万円

CSF（豚熱）発生を予防するため、本県がワクチン接種推奨地域に指定された場合に備え、飼育豚への接種体制を整備する。

12月議会 一般質問



土谷 勝悦 [横手市]

- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ 新型コロナウイルス感染症の影響について
- ◆ 地球温暖化について
- ◆ 新屋演習場の平和利活用について

吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ 日本のエネルギー政策と能代火力発電所の存続について
- ◆ 耐火試験炉を使った林業・木材産業の成長産業化について
- ◆ 社会変化に合わせた投票環境の向上について



12月議会 総括審査



三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ 新スタジアムの今後について
- ◆ 知事選の4選出馬に向けた抱負について

鳥井 修 [秋田市]

- ◆ コロナ禍における県政運営について
- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ エネルギー政策について
 - ・ 水素エネルギーの活用について
 - ・ 二酸化炭素貯留技術の実証実験について
 - ・ 洋上風力発電について



渡部 英治の 県議会レポート

今回は、令和2年9月議会一般質問の中から「佐竹県政3期12年の総括と4選出馬について」の質疑の概要（抜粋）を報告します。



●佐竹県政3期12年の総括と4選出馬について

渡部

4期目出馬に関する令和2年2月の私の代表質問に対し、知事は県政の諸課題に全力で取り組むと強調した一方、新型コロナの対応とこれまでの県政運営に対する県民評価を見極める必要があり、現時点ではそこまで考えが及ばないと答弁したが、それらを見極める時期は一体いつになるのか。佐竹県政3期12年の総括と、4選出馬に向けた本音を知事に伺う。

知事

私自身は特定の者への権力の長期集中は避けるべきとの考えから、4期は意識していなかった。一方、県政は非常時の状態に入り、多くの大型事業が感染拡大の影響により、一時中断あるいは延長という状況下にあるが、中には私自身と相手方との信頼関係や継続性の保持が前提のものもある。体力、気力、知力の面で、4年間県民にしっかりと責任を果たしているのか、今少し熟考する時間をいただきたい。

渡部

私はやはり、一番大事なものは、県民の皆様が求めている「意欲があるかないか」ということです。知事は気持ちを新たにまた頑張っていくという気なのか、コロナ禍に全力投球

してバトンタッチしようというのか、2択だと思います。

知事！イエスかノーか「ファイナルアンサー」をお願いします。

知事

12月議会において、「ファイナルアンサー」でお答えをしたい。



渡部 英治氏
（みらい・大仙市仙北郡）
◆PCR検査の対象を広げるべきではないか。健康福祉部長 任意で検査を希望する人に対する自己負担のPCR検査については、県外出張といった企業活動の必要性から一定のニーズが見込まれる。現在、民間検査機関などによる検査実施

PCR検査、対象拡大を

に向けて、具体的な協議を行っている。
◆移住・定住の受け入れ環境の整備に関する考えは。
知事 新型コロナを契機にビジネスのオンライン化の流れが加速していることは、移住を促進するチャンスと考える。人材の誘致に当たっては受け入れ環境の充実が重要。本県独自のオーダーメイド型の支援制度を整備し、ニーズに沿って対応していく。市町村や関係団体などと連携し、より多くの人材誘致につなげていきたい。

【一般質問の要旨】 令和2年9月18日／秋田魁新報

秋田米 秋系821 新品種名称

「サキホコレ」

「サキホコレ」は、「コシヒカリ」を超える極良食味を目標に、県農業試験場が11年の歳月をかけて開発した秋田米の新品種で、白さとツヤが際立つ外観や、上品な香り、かむほどに広がる深い甘みが特徴です。

令和2年4月から行った名称公募に、全国から25万件の応募が寄せられ、その中から専門家による選考を経て、知事が「サキホコレ」に決定し、11月17日に都内で開催したイベントでお披露目されました。

県では、名称周知のためのキャンペーンを展開したほか、令和3年1月からは各地域毎に栽培技術研修会を開催する予定。認知度の向上と併せて、食味と品質をしっかりと確保できる生産体制を整備し、令和4年のデビューを目指すことにしています。



11月17日 名称発表イベント（秋田会場）の様子

品種・系統名	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	収量 (kg/a)	玄米千粒重 (g)	玄米品質	いもち耐病性	高温登熟耐性	耐倒伏性	耐冷性
サキホコレ (秋系821)	8/6	9/21	58.1	21.9	1.8	強～中	やや強	やや弱	やや強
あきたこまち	7/31	9/12	58.8	21.9	2.1	中～やや弱	中	やや弱	中

系譜

サキホコレ
(秋系821)

中部132号

- ・愛知県育成
- ・いもち耐病性強
- ・良食味系統

秋田97号
(つぶぞろい)

- ・秋田県オリジナル品種
- ・晩生種
- ・大粒で良食味